

生息地を失った野生動物の苦しみを知らせず、若者たちに、動物殺害は楽しいと教える

# 「狩猟の魅力まるわかりフォーラム」

(環境省主催)

(兵庫県共催)

## の開催に反対します！

環境省は、野生動物の命や生息地を守ってください！

**何の罪もない野生動物の殺生を  
アウトドアとして楽しむ事は、  
生き物たちの命を尊重してきた  
日本の文化を台無しにします。**



環境省は私たちの税金で、ハンター養成のための安易なフォーラムを、平成24年度から全国で開催しています。最近、野生動物が山から次々と出てきて、農作物等への被害が増大していますが、これは、戦後の人間活動による①奥山開発、②針葉樹一辺倒の奥山造林や酸性雨等による森林荒廃により、動物が山で生きられなくなったり、生態系のバランスを崩したりしたことが原因です。動物を殺害して問題解決することに、私たちは人間として耐えられません。

環境省が進めていることは、「命の重みを誰よりも感じながら、生きるためにやむを得ず野生動物たちの命を頂いていた」一部マタギなどの伝統的な日本の文化とは、全く異なります。

### 狩猟者も「狩猟の魅力まるわかりフォーラム」に反対 (狩猟歴30年)

「銃を持つということは、自分だけではなく周りの人たちにも大変危険なことだ。

まるで遊び感覚で銃が持てるかのようなこのチラシの書き方は許せない。気軽に誰でも狩猟者になれると思わせるこのようなPRは危険すぎる。

狩猟とは野生鳥獣の大切な命を頂くことである。それがどうして「魅力」になりうるのか。理解に苦しむ。このようなイベントの開催は、止めていただきたい。」

## ひどいアウトドア!!

環境省ホームページ掲載のチラシより一部転載

フォーラム主催：環境省自然環境局野生生物課鳥獣保護業務室

動物たちに帰れる生息地を、地元の人たちに安心を 一般財団法人 日本熊森協会